

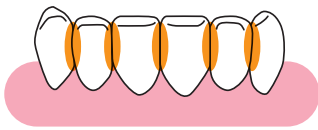
生えて間もない歯は十分に硬くなっていないうえ、子どもは砂糖を含んだ飲み物やお菓子を好むことが多いので、むし歯になりやすい状態です。



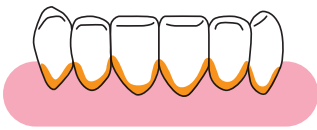
## むし歯になりやすい場所

むし歯になりやすい場所には

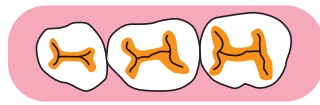
- ①歯と歯の間 ②歯と歯ぐきの境目 ③奥歯のかみ合わせの溝  
があります。



歯と歯の間



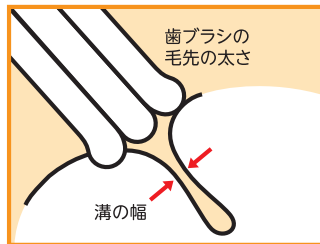
歯と歯ぐきの境目



奥歯のかみ合わせの溝

中でも「奥歯のかみ合わせの溝」の幅は歯ブラシの毛先より狭く、溝の中まで毛先が入らないため、子どもの場合8割以上がこの溝からむし歯になっているという報告もあります。

そこで有効となる予防法が歯科医院で行う「シーラント」です。

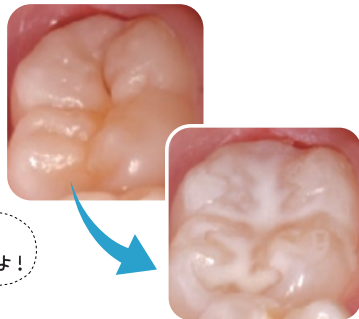


## シーラント

シーラントとは奥歯の溝をプラスチックで埋め、むし歯菌の繁殖を防ぐ方法です。特に生え始めの奥歯は歯ブラシが届きにくくむし歯になりやすいため、できるだけ早期にシーラントを行うと良いでしょう。

シーラントは乳歯にも永久歯にも有効で、約60%の予防効果があるといわれています。

歯を削らないから  
痛くないし怖くないよ!



協力／三重県歯科医師会

〒514-0003 津市桜橋2丁目120番地の2 ☎059-227-6488 (代)

<http://www.dental-mie.or.jp>

日本歯科医師会  
PR キャラクター よ坊さん(三重県)

